

# 自動詞 他動詞

じどうし たどうし

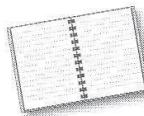


さあ、大変!! ♪は、❶に借りた車で事故を起こしてしまいました。♪は❷にa、bどっちの表現で謝ればいいですか。

❶：車、今日、返してくれるんだろう？

❷：a. それが…ごめんなさい、ぶつかっちゃったんです。

b. それが…ごめんなさい、ぶつけちゃったんです。



「ぶつかる」と「ぶつける」は、自動詞と他動詞。では、どのように使い分けるのかを考えてみよう。

| 自動詞  | 他動詞  |
|--|--|
| <p>❶ 「(人やモノが) どうなったか」と、そのときの状態や状態の変化を表す。自動詞を使う文では、「動作をする人が誰か」ということは問題ではない。</p> | <p>❶ 「(人やモノが) 何をどうしたか」ということを表す。他動詞を使う文では、「誰がその動作をしたか」も、ポイントの一つになる。</p> |
| <p>❷ Qで自動詞を使うと、車の状態だけをいうことになる。「誰がしたか」がわからず、無責任な感じがする。</p>                      | <p>❷ Qでは、自分に責任があると、はっきり言ったほうがいいので、「誰がしたか」を表す他動詞を使う。</p>                |
| <p>❸ほとんどの自動詞は「～が+[自動詞]」と、「が」を使う。</p>   | <p>❸ほとんどの他動詞は「～を+[他動詞]」と、「を」を使う。</p>                                   |

**POINT 1** 何かをすすめるとき、他動詞で言うと押しつけがましく聞こえるので、自動詞を使うことがある。

○ コーヒー、入ったから、どうぞ飲んでください。

△ コーヒー、入れたから、どうぞ飲んでください。

**POINT 2** 苦情を言うとき、自動詞を使うことが多い。

○ すみません、おつりが間違っています。

△ すみません、おつりを間違えてます。

## 例文

① あ、いけない！ 電気をつけたままだった。  
でんき

私もよく忘れますよ。

② すみません。うっかりして、コップを割ってしまったんです。

いいですよ。気にしないでください。

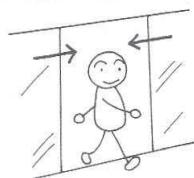
③ パソコン、直りましたよ。もう使えます。

ありがとうございます。助かりました。

## れんしゅう

1 自動詞か他動詞かに注意しながら、絵を見て、ことばを入れてください。

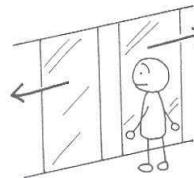
① ドアが\_\_\_\_\_ます



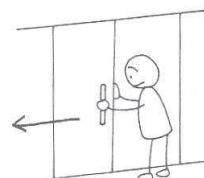
② ドアを\_\_\_\_\_ます



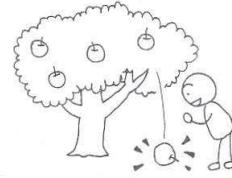
③ ドアが\_\_\_\_\_ます



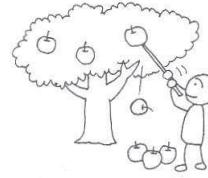
④ ドアを\_\_\_\_\_ます



⑤ リンゴが\_\_\_\_\_ます



⑥ リンゴを\_\_\_\_\_ます



2 次の（ ）は、aとb、どっちがいいですか。いいほうを選んでください。

① 昨日借りたかさ（a. をなくして b. がなくなって）しまったんです。

② 私の操作ミスで、データ（a. を消して b. が消えて）しまったんです。

③ ごはん（a. を作りました b. ができました）よ。早く食べてください。

④ 昨日買ったこのシャツ、（a. 汚して b. 汚れて）いるんですが……。

⑤ 電波の調子が悪いです。あ、電話（a. を切っちゃった b. が切れちゃった）。

(Qの答え：b)

## [V (自) ] ています

S.t. is done (without intention)

- 이져 있다

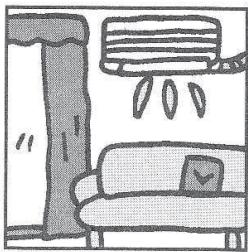
[V (不及物动词) ] 着, 表示状态

## ✓ チェックしよう

文に合う絵はどれですか。合うものに○、合わないものに×を書きましょう。

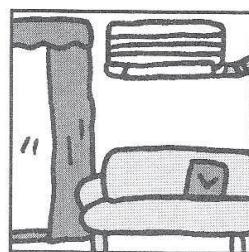
エアコンがついています。

a.



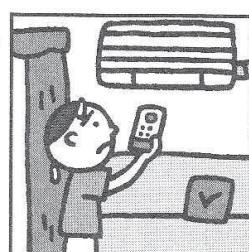
[ ]

b.



[ ]

c.



[ ]



## やってみよう

① 「～ている」を使って、会話を完成しましょう。

夫：ただいま。

おっつ

妻：おかえり。遅かったね。土曜日だから、お客様が大勢いて、スーパー、  
[①] の？

夫：ううん、スーパー、今日は [②] よ。

おっつ

妻：え？ あのスーパー、定休日は月曜日だと思うけど…。

つま

夫：うん。今日は、休みの日にいつも店の前に出る「休業」のお知らせが  
[③] んだ。

妻：へえ、そうなんだ。じゃあ、その卵、どこで買ってきたの？

つま

夫：コンビニ。毎日 24 時間 [④] からね。はい、卵。  
まいにち じかん たまご

妻：ありがとう。スーパーが休みだから、コンビニはお客様が多かったんじゃない？

つま

夫：うん。レジの前に客が 7~8 人 [⑤] よ。

おっつ

妻：そう。お疲れさま。…あっ、卵が [⑥] ！

つま

夫：えっ、本当？ さっきドアにちょっとぶつけたからかな。ごめん！

おっつ

夫：そういえば、さっきコンビニで、山本に会ったよ。  
おつと やまもと あ

妻：え？ 山本さんって…？  
つま やまもと

夫：覚えてない？ 僕の会社の同僚だよ。君は忘年会とかで [⑦]  
おつと おぼれ かいしや どうりょう きみ ぼうねんかい  
んだけど…。

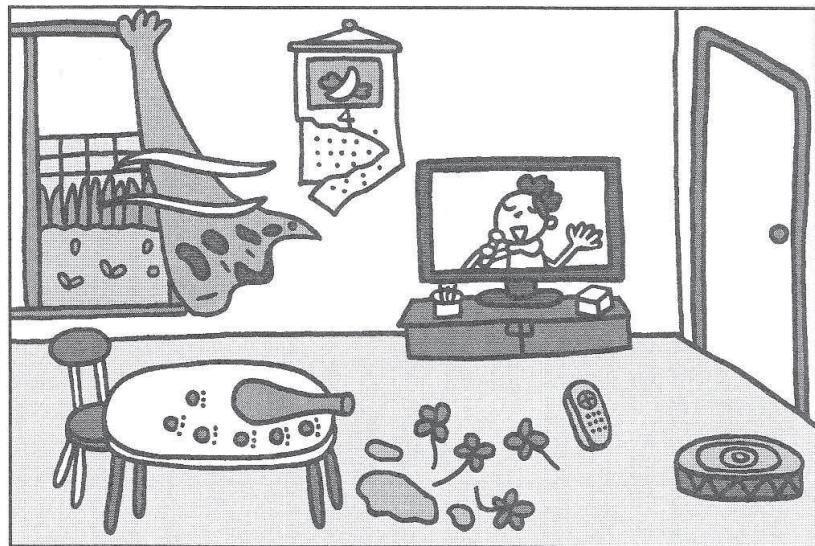
妻：ああ、前にあなたと中国に出張に [⑧]  
つま まえ ちゅうごく しりつちょう

うちにも一度遊びに [⑨]  
いちど あそ

] 人ね！  
ひと

] よね。

2 絵を見て、「～ている」を使って会話を完成しましょう。  
えみ つか かいわ かんせい



ジム：あれ、テレビ、消して出たのに、[①]。どうしてかな？

リー：本当？ 部屋を出るとき、消すのを忘れなかった？

ジム：ちゃんと確認したよ。でも、テレビのリモコンはテーブルの上に置いたのに、おかしいなあ。あっ、花瓶が [②]。

花も [③] !

リー：本当だ。花瓶の水もテーブルの下に [④] ネ。それに、カーテンも [⑤]

[⑥] し、カレンダーも [⑦] し、泥棒…？

ジム：でも、ドアの鍵はかけたよ。

リー：確かに、部屋に戻ってきたとき、ドアも [⑧] し、鍵も [⑨] よね。どうやって部屋に入ったんだろう…。

ジム：あ、見て！ テーブルの上に何かの足跡が [⑩] 。

リー：猫だ！ 窓が [⑪] から、入ってきたんだ。

ジム：え～！ ひどいなあ。どこの猫だ？ でも、泥棒じゃなくてよかった！

## [V (他) ] てあります

S.t. has been done  
(for a specific purpose/with intention)

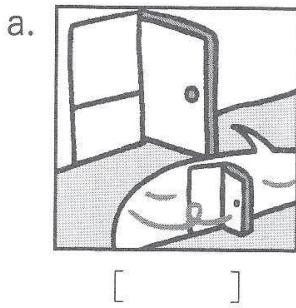
- 이져 있다

[V (及物动词) ] 着, 表示动作结果的持续

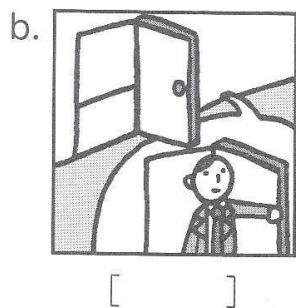
## ✓ チェックしよう

文に合う絵はどれですか。合うものに○、合わないものに×を書きましょう。

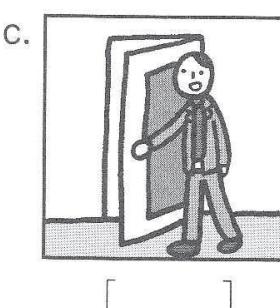
ドアが開けてあります。



[ ]



[ ]



[ ]



## やってみよう

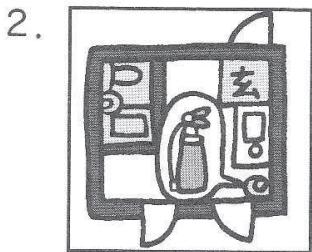
① 絵を見て、「～てある」を使って [ ] を完成しましょう。



A: あ、生クリームを買ってくるの忘れた！ ケーキを作るのに必要なのに…。

B: あ、昨日買ってきて、冷蔵庫に [ ] よ。

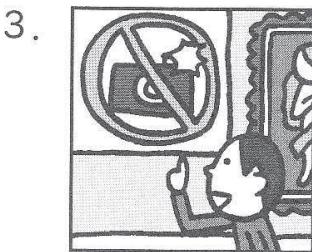
A: ああ、よかった。ありがとう！



A: 消火器はどこにあるんですか。

B: 台所に [ ]。火を使うので、

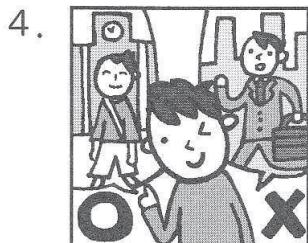
一番心配な場所ですから。



A: この美術館の中で、写真を撮ってもいいかな？

B: あ、あそこに紙が [ ] よ。

撮ってはいけないんですね。



A : 明日、進路相談の日だけど、卒業後、どうする?  
あした しんろ そうだん ひ そつぎょうご

進学? 就職?  
しんがく しゅうしょく

B : ああ、僕はもう前から [ ] よ。

進学するよ。将来、弁護士になりたいんだ。  
しんがく しょうらい べんごし

- ② 寮で、係の人が学生に部屋の使い方の説明をしています。絵を見て、「～てある」を使って [ ] を完成しましょう。



まず、スリッパが靴箱に [①] ので、履きかえてください。

虫が入ってくるので、たいてい窓は [②] が、開けてもいいです。

それから、料理をするとき、キッチンの壁にフライパンが [③] ので、

使ってください。お皿やフォーク、ナイフなどは食器棚に [④] 。

料理の本も本棚に [⑤] ので、自由に見ていいですよ。キッチンの物は、使ったあとは、きれいにして、全部元の場所に戻してください。



## ワンポイント

「～てある」と「～ている」

「～てある」：誰かが目的をもってしたことの結果を言うときに使います。

例) 部屋を使うので、電気をつけました。⇒ 電気がつけてあります。

「～ている」：見える状態をそのまま言うときに使います。

例) 部屋に入ったとき、明るかったです。⇒ 電気がついています。

## 51

- ① 1. ①混んで (い) た ②開いて (い) なかっ  
た／／閉まって (い) た ③出て (い) た ④開  
いて (い) る／／やって (い) る ⑤並んで (い)  
た ⑥割れて (い) る ⑦会って (い) る  
⑧行って (い) る ⑨来て (い) る

- ② ①ついて (い) る ②倒れて (い) る ③落ち  
て (い) る／／花瓶から出て (い) る／／折れて  
(い) る ④こぼれて (い) る ⑤汚れて (い)  
る ⑥破れて (い) る ⑦閉まって (い) た  
⑧かかる (い) た ⑨ついて (い) る／／残っ  
て (い) る ⑩開いて (い) た

## 52

- ① 1. 入れである／／冷やしてある 2. 置いて  
あります 3. 貼ってあります 4. 決めてある

- ② ①入れて [ある / あります]／／しまって [あ  
る / あります] ②閉めてあります ③かけて [あ  
る / あります] ④入れてあります／／しまって  
あります ⑤並べて [ある / あります]／／入れ  
て [ある / あります]／／置いて [ある / ありま  
す]

じどうし たどうし  
文 8. 開く／開ける(自動詞と他動詞) 文

1. 例のように a. か b. のどちらか適当なほうを選びましょう。

例)

私の誕生日



①

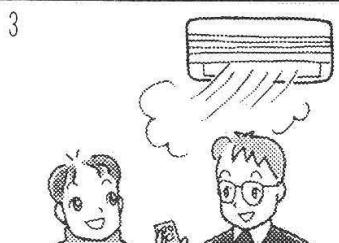
100

円



②

エアコン



③

はと



④

アイスクリーム



例) a. ろうそくの火が消えた

b. ろうそくの火を消した

① a. 100円がみつかった

b. 100円をみつけた

② a. エアコンがつく

b. エアコンをつける

③ a. はとが集まっている

b. はとを集めている

④ a. アイスクリームがとけた

b. アイスクリームをとかした

## 2. つぎの文を読んで、質問に答えましょう。

### ゆめ げんじつ 夢と現実

ある日、とてもいい夢を見た。私はいつものように自分の部屋で寝ていた。朝になると私は目ざまし時計がなる前に起きることができた。私が「カーテン！」と言うとカーテン（A）開いた。部屋が明るくなった。つぎに「まど！」と言うとまども開いた。部屋に新しい空気（A）入ってきた。顔をあらうために洗面所に行って「水！」と言うと水（A）出てきた。「テレビ！」と言うとテレビ（A）について、「8 チャンネル！」と言うとテレビのチャンネル（A）8に変わった。私が何か言うだけで、すべてが自動的に動くのだ。朝食は「めだまやき！」と言ったらたまご（A）焼けて、「コーヒー！」と言えば温かいコーヒーがカップに入って出てきた。家の外に出て「かぎ！」と言ったらかぎ（A）かかった。そして夢の中の私の1日（A）始まった。しかし現実はちがう。毎朝目ざまし時計が私を（例：起こす）。そして自分でカーテンとまどを①（ ）。つぎに水を②（ ）顔をあらう。テレビを見たいときは自分でテレビを③（ ）。見たいチャンネルはリモコンで変えなければならない。そして朝食は自分で作らなければならない。めだまやきを④（ ）り、コーヒーを⑤（ ）りする。そして準備ができたらドアのかぎを⑥（ ）。こうして私は自分で自分の1日を⑦（ ）のだ。

(1) (A)には同じ助詞が一つだけ入ります。適当なものを選びましょう。

{ で / を / に / が }

(2) 例のように①～⑦に適当な動詞を書きましょう。

(3) { }から適当なほうを選びましょう。

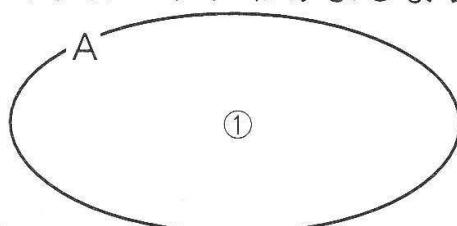
下線の動詞はすべて {自動詞／他動詞} です。私は自分でいろいろ {しなくてはいけない／しなくてもいい} からです。

①～⑦の動詞はすべて {自動詞／他動詞} です。私は自分でいろいろ {しなくてはいけない／しなくてもいい} からです。

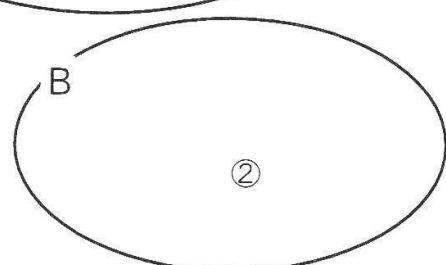
# 9. ~ている

1. 「~ている」の使い方を考えて、AかBの二つのグループにわけましょう。

①そこで、先生と話している人はだれですか。



②つくえの下にペンがおちています。



③今、勉強しているから、静かにしてください。

④あの青いシャツを着ている人はだれですか。

⑤きゃあ！服を着ているんだから、部屋に入らないで。

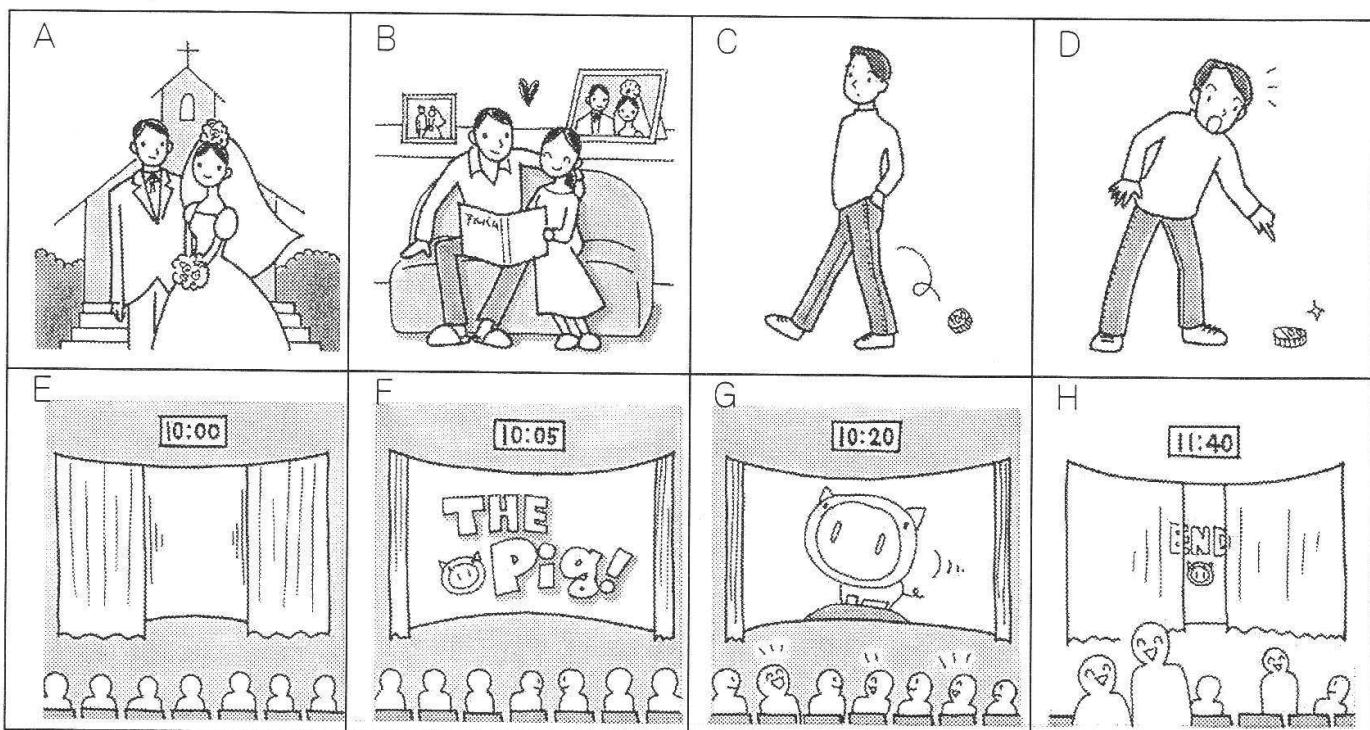
⑥床がぬれているから、気をつけてください。

⑦山田さんはおふろに入っていますから、電話にはでられません。

⑧あそこで料理をしている男の人はケンさんです。

⑨へやの電気がきえているから、もうねたかもしれませんよ。

2. ①～⑦の文にあう絵を選んで、( )に書きましょう。



①お金がおちました。 ( ) ②お金がおちています。 ( )

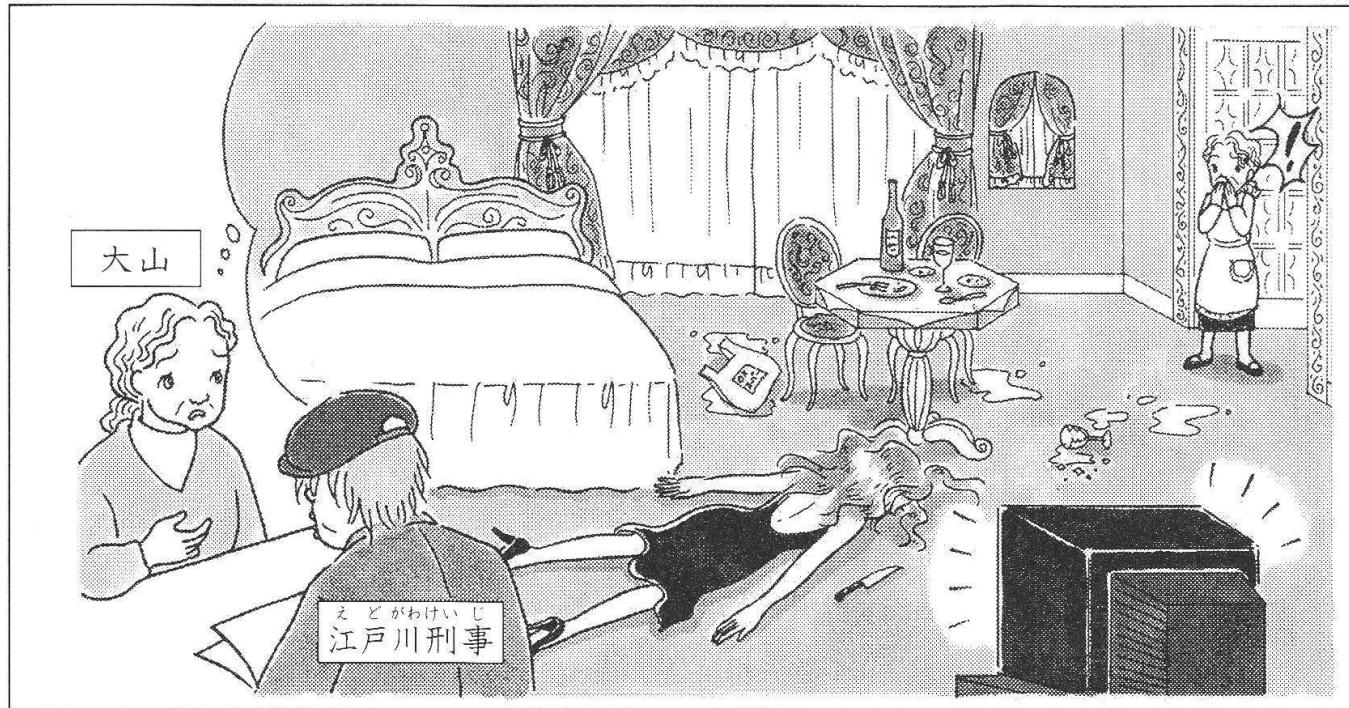
③結婚しました。 ( ) ④結婚しています。 ( )

⑤10時に映画が始まります。 ( ) ⑥映画が始まりました。 ( )

⑦映画が始まっています。 ( ) 例) 映画が終わりました。 ( H )

3. 絵を見て、□のことばを適当な形にし、大山さんの話を完成しましょ  
う。同じことばを二回使ってもいいです。

<江戸川事件簿①>社長夫人の中原富子さんが殺されました。第一発見者は家政婦の大山光代さんです。今、大山さんは警察の人にいろいろ説明しています。



大山：死んでいる奥様をみつけたのは朝、8時半ごろでした。呼んでも、おへんじがないので、私がかぎを①( )、部屋に入りました。テレビが②( )いました。部屋の床が③( )いて、ああ、またそうじが大変だと思ったんですよ。カーテンを④( )ようと思つて、窓のところに行つたら、ベッドの横に奥様が⑤( )いて、びっくりしたんです。なくなつたものは特になつといつます。テーブルの上にはお酒とコップが一つ、でも、床にもう一つ、⑥( )コップがありました。それから、ナイフとスーパーのふくろが⑦( )いました。え、ゆうべですか。いつも私は8時に帰るのですが、きのう、奥様は私を6時に帰らせました。でも、その前にお酒とかんたんな食事の用意をするようにと言われました。いいえ、社長さんではありませんよ。社長さんは会社のそばのマンションに⑧( )いらっしゃって、こちらに帰つくるのはお正月だけです。私は奥様の恋人がまた来るのだろうと思いましたけど…。あ、ちょっとと言ひすぎました。

開ける 開く つく つける たおれる おちる ぬれる 住む われる

# 10. ~てある

1. 絵を見て、例のように文を作りましょう。

例 1) ポスターをはっている。

例 2) ポスターがはってある。

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_

④ \_\_\_\_\_

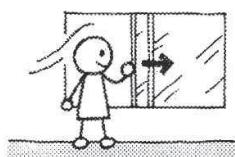
例 1)



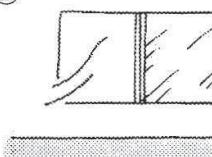
例 2)



①



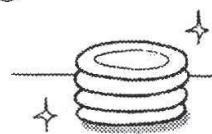
②



③



④



2. メモを見て、{ }から適当なほうを選びましょう。

A : もう、飲み物は買って① {ある／おく} ?

B : うん、買って② {ある／おく} よ。きのう、安かったから、買っておいたんだ。

A : 部屋もきれいにそうじして③ {ある／おく} ね。

B : 5時間もかけてそうじしたんだ。でも、時間がなくて、すしは作って④ {ある／ない} んだ。

A : じゃあ、私が買いに行こうか?

B : いいよ、買うと高いし。ビデオは借りて⑤ {ある／おく} ?

A : まだなんだ。ビデオ屋に予約はして⑥ {ある／おく} けど。

B : じゃあ、今から借りてきて。そのあいだに、すしを作って⑦ {ある／おく} から。

## パーティの準備

~~B そうじをする~~

~~B 飲み物を買う~~

B すしを作る

A ビデオを借りる

3. つぎの文を読んで、質問に答えましょう。

おすすめ!! 伊東温泉さつき旅館☆☆☆

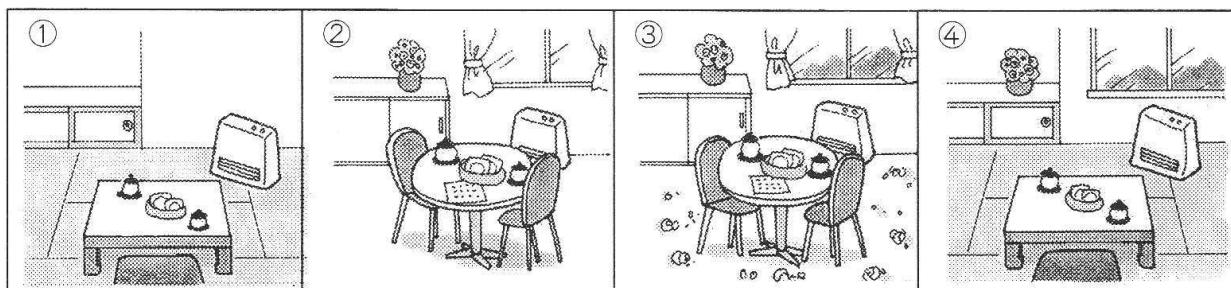
この旅館は交通の不便なところにあるが、働く人の心づかいがすばらしくて最高の休日が過ごせる所だ。部屋はきれいにそうじがしてあって、ゴ

ミひとつない。その日は雪が降っていたが、すでに暖房がつけてあり、部屋は暖かかった。テーブルの上にはお茶とお菓子が用意してあった。たなには花がかざってあり、窓から見える山はすばらしかった。

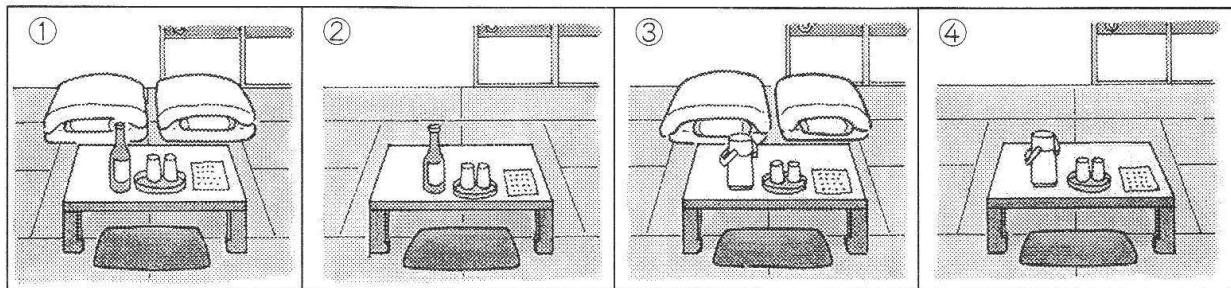
3階のお風呂は明るくて広く、温泉に入りながら、海を見ることができる。風呂を出てから、2階の食堂でまず、ビールを注文した。冷たいビールが出てきた。もちろん、コップもよく冷やしてあった。一つの料理を食べ終わると、すぐに次の料理が出された。温かい料理は温かいうちに食べて、冷たい料理は冷たいうちに食べるため、このようなサービスは大切だ。

夕食後、部屋にもどると、もうふとんがしいてあって、テーブルにはきれいなコップとポット、そしてメモが置いてあった。「この温泉の水です。からだ身体によいミネラルが入った温泉水をお楽しみください。」と書いてあった。

(1) はじめに入った部屋はどうでしたか。正しい絵を選びましょう。



(2) 夕食後、部屋はどうなりましたか。正しい絵を選びましょう。



(3) この旅館はお客様のためにどんな準備をしていますか。正しいものには○、まちがっているものには×を書きましょう。

① ( ) 客の来る時間を考えて、部屋を暖かくしておく。

② ( ) 部屋をきれいにしておく。

③ ( ) すばらしい料理を全部テーブルにならべておく。

④ ( ) ビールのコップは冷たくしておく。

⑤ ( ) 夕食の後で、客が部屋すぐねられるようにしておく。

## 8. 開く／開ける (自動詞と他動詞)

1. (20 ページ)

- ①b. ②b. ③a. ④a.

2.

(1) が

- (2) ①開ける ②出して ③つける  
④焼いた／作った ⑤入れた ⑥かける／  
しめる ⑦始める

(3) 自動詞・しなくてもいい・他動詞・  
しなくてはいけない

## 9. ~ている

1. (22 ページ)

A : ③, ⑤, ⑦, ⑧

B : ④, ⑥, ⑨

2.

- ①C ②D ③A ④B ⑤E ⑥F ⑦G

3.

- ①開けて ②ついて ③ぬれて ④あけ  
⑤たおれて ⑥われた ⑦おちて ⑧住んで

## 10. ~てある

1. (24 ページ)

- ①まどを開けている ②まどが開けてある  
③さらをあらっています ④さらがあらっ  
てあります。

2.

- ①ある ②ある ③ある ④ない ⑤ある  
⑥ある ⑦おく

3.

(1) ④

(2) ③

(3) ①○ ②○ ③× ④○ ⑤○